

議会報告会報告書

平成31年1月31日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村 博行

平成30年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成31年1月30日（水） 14:00 ～ 16:00

2 開催場所

赤崎公民館

3 参加人数（市民）

16 人

4 担当班議員名

（ 中村博行 ） （ 河野朋子 ） （ 笹木慶之 ） （ 水津 治 ）
（ 杉本保喜 ） （ 恒松恵子 ） （ 中岡英二 ） （ 長谷川知司 ）
（ 藤岡修美 ） （ 松尾数則 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶 矢田松夫副議長

（2） 12月議会の報告

総務文教常任委員会 （ 長谷川知司 ） [司会] （ 藤岡 修美 ）

民生福祉常任委員会 （ 杉本 保喜 ） [記録] （ 恒松 恵子 ）

産業建設常任委員会 （ 中岡 英二 ） [受付] （ 河野 朋子 ）

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・エアコンのメーカーは決まっているのか。メンテナンス費用削減のためにも最低限、学校単位で1つのメーカーに合わせるべき。
- ・市立、私立の区別をしてはいけない→私立保育園は全て設置されている。
- ・避難所として使われる体育館についてもエアコン設置を検討してほしい。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・使用料について一生に一度でありランニングコストを考慮してやむを得ない。
- ・火葬が義務なら無料でよいのではないかと。ただし待合室料は有料で構わない。

（産業建設常任委員会関係）

- ・債務の返済はどうなっているのか→返済計画と実施計画の提示を求めたうえで委員会と議会で注視していく。

（その他）

- ・現在の指定管理制度では競争原理が働かず、サービスが低下しているため再考が必要ではないか。
- ・本山岬は観光客が増えている。シティセールスとして取り組むなら、道路など早急な整備が必要ではないか。

【B班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・業者の決定方法は→市内業者、準市内業者を優先し、先般入札が行われた。
- ・電気は停電が考えられるため、長期の停電時の対応策を取っておくべきではないか。
- ・エアコン機器更新時や校舎建替時にガス方式を検討してはどうか。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・市外利用の事例については→居住地の斎場が利用できないときや他市の施設に住民票を移していたときなどである。
- ・料金改定について不満はあるが仕方ない。
- ・愛称については公募が望ましい。
- ・愛称は好ましくない。

（産業建設常任委員会関係）

- ・負債についての現状は→累積赤字が32億から19億と減少している。
- ・工事費についての財源不足金は→今後、業界関連の関係機関と調整する。

(その他)

- ・デマンド交通を含め地域公共交通はどうなるのか→地域公共交通は全市的な課題であり検討中である。

【C班】

(総務文教常任委員会関係)

- ・休日をずらす設置工事は子どものために好ましくないのではないか。
- ・経費負担については→工事費の6割程度を見込んでいる。

(民生福祉常任委員会関係)

- ・新斎場の場所がわかりにくい→説明した。
- ・値上げは市民税非課税世帯からしたら考えられない。

(産業建設常任委員会関係)

- ・債務の返済計画については→平成46年終了予定で新たな返済計画については3月議会で報告がある

(その他)

- ・議会カフェに参加してよかった。
- ・アンケート用紙が70代以上になっているので70代、80代と分けては。

7 全体での質問・意見・提言等

<質問>

なし

<意見・提言等>

- ・小規模土木については自治会の負担を求めるより市の予算を増やすべきではないか。
- ・議会カフェはよい試みであるが、宣伝が弱いと感じる。

8 回答できなかった質問事項

なし